

第 2 期多摩市まち・ひと・しごと創生総合戦略

(たたき台)

第1 第2期多摩市まち・ひと・しごと創生総合戦略の概要

1 位置づけ

「まち・ひと・しごと創生法」では、国と地方が一体となって人口減少に立ち向かうため、市町村も国や都道府県の総合戦略を勘案し、総合戦略を策定するよう努めなければならないと規定されています。

多摩市では、平成28年2月に「多摩市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、「しごと・子育て・健幸で選ばれるまち・多摩！」を目指し、4つの基本目標のもとに取組を進めました。

国は、令和元年12月に第2期「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、地方創生の目指すべき将来として、『将来にわたって「活力ある地域社会」の実現』と『「東京圏への一極集中」の是正』を共に目指すとしており、多摩市においてもその内容を勘案し、第2期多摩市まち・ひと・しごと創生総合戦略を策定しました。

本戦略は、令和元年6月に策定した市のまちづくりの最上位計画で「第五次多摩市総合計画第3期基本計画」に位置付けた施策をさらに具体的に落とし込んだ実施計画として位置付けられるものであり、また、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、第五次多摩市総合計画第3期基本計画で掲げた取組の中でも優先的に取り組んでいくべきものを位置付けています。

2 対象期間

本戦略の対象期間は、原則として、国の総合戦略と同様の令和2年度から令和6年度までの5年間とします。また、本戦略は、毎年度達成状況を評価・検証した上で、総合計画との整合を図りながら見直します。

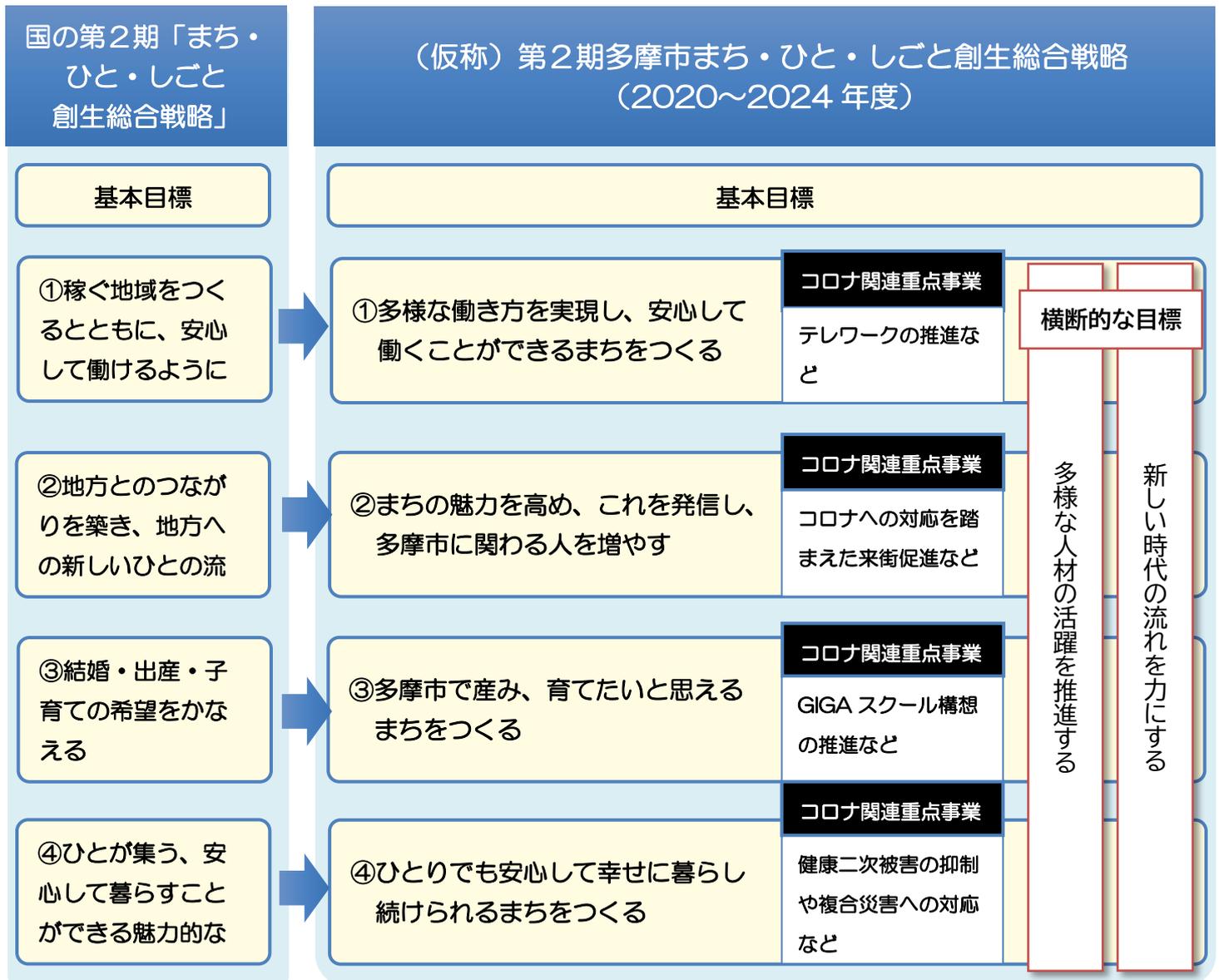
図 第五次多摩市総合計画と本戦略の位置づけ

		2011年度 (平成23)	...	2019年度 (令和元)	2020年度 (令和2)	2021年度 (令和3)	2022年度 (令和4)	2023年度 (令和5)	2024年度 (令和6)	...	2030年度 (令和12)
第五次 多摩市 総合計画	基本構想 (平成23年度から概ね20年間)	●—————▶									
	第3期基本計画 (令和元年度から4年ごとに改定)			●————▶							
第2期多摩市まち・ひと・しごと創生総合戦略 (令和2年度から5年間)					●————▶						

3 構成

「多摩市人口ビジョン」における課題と目指すべき将来の方向、国の総合戦略における基本目標等を踏まえ、「多摩市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の4つの基本目標と2つの横断的な目標を定めます。

図 多摩市まち・ひと・しごと創生総合戦略における4つの基本目標と2つの横断的な目標

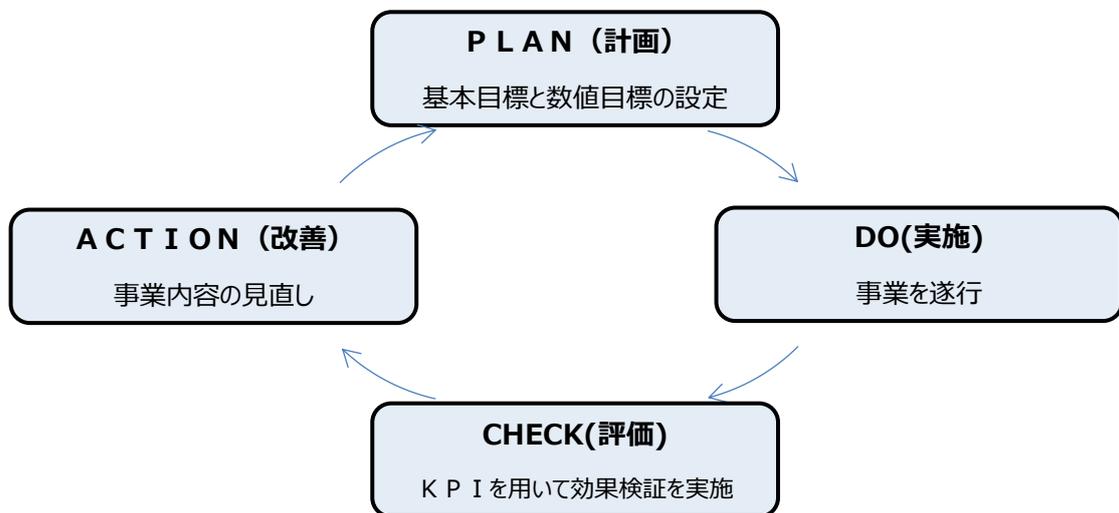


4 評価の仕組み

第1期の総合戦略と同様に、各基本目標に位置付けた数値目標や具体的な事業に位置付けた重要業績評価指標（KPI）をもとに、継続的な達成状況等の成果の検証とともに改善を行うしくみ（PDCAサイクル）により総合的な検証・見直しを行います。

なお、指標の設定にあたっては、社会環境など外的な要因による影響を受けやすい最終アウトカムでなく、市の取組による成果がなるべく反映されるものになるよう、原則としてアウトプット・初期アウトカムを設定しています。

図 総合戦略におけるPDCAサイクル



第2 第2期多摩市まち・ひと・しごと創生総合戦略

◆基本目標1：多様な働く場・働き方を実現し、安心して働くことができるまちをつくる

I 数値目標

項目	現状値 (令和元年度)	目標値 (令和6年度)
法人均等割納税義務者数	3,767 法人	3,862 法人

出典：市町村民税等の納税義務者等に関する調（総務省）

II 基本的な方向性

新型コロナウイルス感染症の流行により、働き方の変化など地域経済や暮らしの様々な面で変化が生じています。その中で、テレワークの推進など、多様な働く場・働き方を実現するための取組を進めます。

III 具体的な事業と重要業績評価指標（KPI）

(1) 中小企業等への支援

① 中小企業支援

中小企業の開業率を引き上げ、雇用を生み出し、市内産業の新陳代謝を進めるため、創業相談や起業家育成を目的としたセミナーなどを行います。

重要業績評価指標（KPI）	現状値 (令和元年度)	目標値 (令和6年度)
志創業塾の受講者数	24 人	30 人

出典：経済観光課

(2) 新たなしくみによる産業振興の推進

① 産学金官連携による起業・創業支援

これまでの創業支援施設の運営を軸とした支援からシフトし、新たに多摩市の創業支援・ビジネス支援を推進する枠組みと市内の創業支援やビジネスサポート活動を行う事業者を支援する仕組みを産学金官連携により構築し、起業・創業支援を行います。

重要業績評価指標（KPI）	現状値 (令和元年度)	目標値 (令和6年度)
創業者・経営者交流会参加事業者数	16 人	20 人

出典：経済観光課

② テレワーク環境の整備・推進【横断的な取組】【コロナ関連重点事業】

テレワークでの働き方が急速に進む中、多摩市の都心への良好なアクセスにある立地を活かしながら、テレワーク環境の整備を支援するなどにより新しい働き方の実現を支援します。

重要業績評価指標（K P I）	現状値 （令和元年度）	目標値 （令和6年度）
サテライトオフィス設置数（累計）	2箇所	4箇所

出典：経済観光課

③ ビジネス支援施設と連携した働きやすい環境の整備

新規雇用の創出を期待できる創業予定者や創業間もない者、個人事業主、フリーランスに対し支援を行う多摩市が認定した「ビジネス支援施設」などと連携し、働きやすい環境を整備します。

重要業績評価指標（K P I）	現状値 （令和元年度）	目標値 （令和6年度）
ビジネス支援施設認定数（累計）	2箇所	4箇所

出典：経済観光課

(3) 多摩ニュータウン再生の推進

① 南多摩尾根幹線沿道の活性化

東京都による道路整備、公的賃貸団地の再生等が進行しているこの機会を捉え、市としての尾根幹線沿道土地利用方針を策定し、誘導・導入すべき機能を検討します。

重要業績評価指標（K P I）	現状値 （令和元年度）	目標値 （令和6年度）
（仮称）尾根幹線沿道土地利用方針の策定	未策定	策定

出典：多摩市ニュータウン再生方針

◆基本目標 2：まちの魅力を高め、これを発信し、多摩市に関わる人を増やす

I 数値目標

項目	現状値 (令和元年度)	目標値 (令和6年度)
20～40歳台の転入超過人口	85人 (令和元年)	500人(累計)

出典：住民基本台帳人口移動報告

II 基本的な方向性

多摩市のまちの魅力を高めるため、駅周辺地区の活性化や企業・事業者との連携を深めるとともに、住みやすい・子育てしやすい住環境などすでにある多摩市の魅力を発信していくことで、関係人口を増やします。

III 具体的な事業と重要業績評価指標（KPI）

(1) 駅周辺拠点地区の活性化

① 聖蹟桜ヶ丘駅周辺地区の活性化の推進

駅周辺の基盤施設等の整備を進めるとともに、市民、事業者、関係機関等と協力しながら、地区計画や街づくり条例による土地利用の増進や景観形成、多摩川へのアクセス改善などを図り、利便性と自然環境とが調和した、魅力的で賑わいのある地区の形成を推進します。

重要業績評価指標（KPI）	現状値 (令和元年度)	目標値 (令和6年度)
〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇

出典：経済観光課・都市計画課・行政管理課・公園緑地課

② 多摩センター駅周辺地区の活性化の推進

パルテノン多摩の大規模改修、図書館本館の再整備、多摩中央公園の改修に合わせ、多摩センター地区全体の活性化に向けた新たなしくみとして、（仮称）キャンパス・マネジメント・アソシエーションの設立等を行い、活性化を推進します。

重要業績評価指標（KPI）	現状値 (令和元年度)	目標値 (令和6年度)
キャンパス・マネジメント・アソシエーション（CMA）の設立	－	設立

出典：経済観光課・都市計画課・公園緑地課

(2) まちの魅力を発信

① 市民団体との協働によるフィルムコミッション事業の推進

市民団体と協働したフィルムコミッション事業を実施することで、テレビや映画、CMなどで多摩市が舞台として取り上げられることで、多摩市のまちの魅力を発信します。

重要業績評価指標（K P I）	現状値 （令和元年度）	目標値 （令和6年度）
ロケ撮影受入件数	125件	150件

出典：経済観光課

(3) 担い手づくりの推進

① 観光まちづくり交流協議会と連携したまちの魅力発信

多摩市観光まちづくり交流協議会において、企業や団体等と本市の魅力向上、来街者増加などに向け、情報交換を行うとともに、観光振興における基本方針を策定し、連携した取組を行います。

重要業績評価指標（K P I）	現状値 （令和元年度）	目標値 （令和6年度）
〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇

出典：経済観光課

(4) 広域的な観光振興の展開

① 近隣自治体と連携した観光事業の推進

観光振興の取組をより大きく展開するため、近隣自治体との様々な連携主体による観光事業を行い、広域的に本市の魅力を発信します。

重要業績評価指標（K P I）	現状値 （令和元年度）	目標値 （令和6年度）
〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇

出典：経済観光課

(5) 広報活動の強化

① シティセールスの推進【コロナ関連重点事業】

市民には市に対する愛着の醸成や定住意向の向上を促すとともに、市外の人には多摩市に関心を持ってもらい、知ってもらい、選んでもらうために、「多摩市のニュース創り」「マスコミの情報拡散力の活用」「SNS など個人の情報拡散力の活用」など様々な活動により多摩市の魅力を発信します。

また、新型コロナウイルス感染症の影響により、生活環境や生活者意識は変化していることから、それらを踏まえた新たな視点でのシティセールスの取組の検討を行います。

重要業績評価指標（K P I）	現状値 （令和元年度）	目標値 （令和 6 年度）
「シティセールスに関するインターネット調査」における多摩市の		
①認知率	①93.9%	①95.3%
②理解率	②20.3%	②33.9%
③好意率	③18.7%	③32.1%
④関心率	④9.0%	④20.7%

（平成 29 年度実績）

出典：秘書広報課

◆基本目標3：多摩市で産み、育てたいと思えるまちをつくる

I 数値目標

項目	現状値 (令和元年度)	目標値 (令和6年度)
年少人口(毎年1月1日時点)	17,420人	16,420人

出典：住民基本台帳

II 基本的な方向性

結婚・出産・子育ての希望の実現をかなえることができるまちとするため、妊娠期から子育て期まで、切れ目なく支援する環境を整備し、多摩市であれば安心して子どもを育てることができると思える環境をつくります。

III 具体的な事業と重要業績評価指標(KPI)

(1) 包括的な支援体制の構築

① 子育て世代包括支援センター事業による包括的支援体制の構築

妊娠期から子育て期まで切れ目なく支援を受けられる体制を整備し、出産や子育てをする皆さんが安心して過ごせる環境を整備します。

重要業績評価指標(KPI)	現状値 (令和元年度)	目標値 (令和6年度)
妊婦面接実施率	75.2%	80.0%

出典：健康推進課

(2) 保育所及び学童クラブ待機児童の強化

① 保育所の待機児童対策の強化

保育需要を見極めながら、多様な保育枠を活用し、待機児童の解消を図ります。

重要業績評価指標(KPI)	現状値 (令和元年度)	目標値 (令和6年度)
4月1日時点の待機児童数	77人	0人

出典：子育て支援課

② 学童クラブの待機児童対策の強化

児童推計や女性の就業率及び地域のニーズ把握に努め、適切な新設及び定員の増加を図ります。また、小学生の放課後の居場所については学童クラブ以外の環境整備にあわせて取り組んでいきます。

重要業績評価指標（K P I）	現状値 （令和元年度）	目標値 （令和6年度）
総定員数	1,861人	1,916人

出典：児童青少年課

(3) 地域子育て支援拠点の機能強化

① 地域子育て支援拠点の機能強化

関係機関と連携して、妊娠期からの子育てに関する相談支援を行い、地域の身近な拠点として親子の居場所となれるよう、機能強化を図ります。

重要業績評価指標（K P I）	現状値 （令和元年度）	目標値 （令和6年度）
子育てひろば事業（地域子育て支援拠点）への利用者数	87,127人	115,000人

出典：子育て支援課

(4) 地域コミュニティによる子育て支援の充実

① ファミリー・サポート・センター事業の充実

市民相互援助活動であるファミリー・サポート・センター事業の拡大を図るため、新たな提供会員の担い手を増やす手法を検討し、事業の充実を図ります。

重要業績評価指標（K P I）	現状値 （令和元年度）	目標値 （令和6年度）
ファミリー・サポート・センターの利用・提供会員数	1,385人	1,600人

出典：子育て支援課

(5) 子ども・若者を支援するしくみづくり

① 子ども・若者を支援するしくみづくり

次代の社会を担う子ども・若者の健やかな育成およびまちづくりへの参画を推進するための条例の検討を行い、子ども・若者の自立に向けた支援のためのしくみづくりに取り組みます。

重要業績評価指標（K P I）	現状値 （令和元年度）	目標値 （令和6年度）
（仮称）子ども・若者総合支援条例の制定	—	条例の制定

出典：児童青少年課

(6) ESDの推進

① ESDの推進

主体的・対話的で深い学びを促進するため、ESDを通じた教科等横断的な学習を推進し、SDGsを意識した教育活動を展開します。

重要業績評価指標（KPI）	現状値 （令和元年度）	目標値 （令和6年度）
全国学力・学習状況調査 児童・生徒質問紙調査「地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか」に「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と回答している割合	小学校：57.9% 中学校：40.2%	小学校：68.0% 中学校：50.0%

出典：全国学力・学習状況調査（文部科学省）

(7) 英語教育の推進

① 英語教育の推進【コロナ関連重点事業】

英語の「話す力」と主体的に学ぶ意欲の向上を図り、GIGAスクール構想により各学校に配備されたタブレット端末を活用したオンライン英会話の実施等により、英語を活用したコミュニケーション能力を高め、グローバル人材の育成に取り組みます。

重要業績評価指標（KPI）	現状値 （令和元年度）	目標値 （令和6年度）
市内中学校3年生全生徒のCEFR（ヨーロッパ言語共通参照枠）A1.2達成率	80.6%	85.6%

出典：GTEC結果分析報告書

◆基本目標 4 : ひとりでも安心して幸せに暮らし続けられるまちをつくる

I 数値目標

項目	現状値 (令和元年度)	目標値 (令和 6 年度)
65 歳健康寿命 (東京都保健所長会方式・要支援 1 以上)	男性 : 82.79 歳 女性 : 83.97 歳 (平成 30 年)	〇〇〇〇〇

出典 : 東京都福祉保健局

II 基本的な方向性

慣れ親しんだ地域にひとりでも安心して幸せに暮らし続けられるまちとするためには、ハード面・ソフト面の両面で暮らしを支える取組を進めることが重要です。

ハード面では、多摩ニュータウンの再生に向けて諏訪・永山まちづくり計画におけるリーディングプロジェクトを推進するとともに、市民・事業者等と連携を図り進めます。

ソフト面では、地域の課題を地域で解決していくためのしくみづくりを進めるとともに、各機関の連携体制を強化していきます。

III 具体的な事業と重要業績評価指標 (K P I)

(1) 多摩市版地域包括ケアシステムの構築

① 多機関協働による相談支援体制の構築【横断的な取組】【コロナ関連重点事業】

「多摩市版地域包括ケアシステム」の構築に向けて、また、新型コロナウイルス感染症の流行の影響などにより生活困窮者等が増加することが見込まれることを踏まえ、相談支援体制を強化するため、「だれひとり取り残さない」支援体制を多機関協働で構築します。

重要業績評価指標 (K P I)	現状値 (令和元年度)	目標値 (令和 6 年度)
「多様な担い手が協働し、人々がつながりを持って互いに支え合えるまち」であるかの設問に、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答した市民の割合	15.0%	16.0%
エリア別情報交換会、個別の事例検討会の開催	—	〇〇〇〇〇

出典 : 多摩市政世論調査

(2) 地域懇談会の開催、地域委員会の設置

① 地域懇談会の開催、地域委員会の設置【横断的な取組】

地域共生社会の実現に向けて、地域で地域の課題を解決するためのしくみづくりとして、地域懇談会を開催し、その中で出た課題の解決方法を協議するための地域委員会をエリアごとに検証しながら順次設置します。

重要業績評価指標（K P I）	現状値 （令和元年度）	目標値 （令和 6 年度）
地域懇談会の開催・地域委員会のエリア検証による地域共生社会の実現に向けた機運の醸成	—	〇〇〇〇〇

出典：企画課

(3) 地域コミュニティによる子育て支援の充実

① ファミリー・サポート・センター事業の充実【再掲】

市民相互援助活動であるファミリー・サポート・センター事業の拡大を図るため、新たな提供会員の担い手を増やす手法を検討し、事業の充実を図ります。

(4) 市民の防災意識の向上と自主防災組織の活性化

① 自主防災組織の活性化

地域防災力の要である自主防災組織の活動を充実させるとともに、新たな自主防災組織の結成を支援し、地域防災力の強化を図ります。

重要業績評価指標（K P I）	現状値 （令和元年度）	目標値 （令和 6 年度）
自主防災組織の組織数	180 組織	198 組織

出典：防災安全課

(5) 多摩ニュータウン再生の推進

① 多摩ニュータウン再生 リーディングプロジェクトの推進

「諏訪・永山まちづくり計画」で示したリーディングプロジェクトについて、計画の具体化・事業化に向けて関係主体と連携のもと取組を進めるとともに、諏訪・永山地区に続く「（仮称）愛宕・貝取・豊ヶ丘地区等まちづくり計画」の策定に向け検討を行います。

重要業績評価指標（K P I）	現状値 （令和元年度）	目標値 （令和 6 年度）
（仮称）愛宕・貝取・豊ヶ丘地区等まちづくり計画の策定	未策定	策定

出典：多摩市ニュータウン再生方針

② 多摩ニュータウン再生ソフト事業の取組の推進

初期入居から50年が経過する多摩ニュータウンの魅力を発信し、再生に向けた機運を高める取組として、企業等と連携したソフト事業に取り組みます。

重要業績評価指標（KPI）	現状値 （令和元年度）	目標値 （令和6年度）
多摩ニュータウン再生に係るイベントの参加者数	〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇

出典：企画課・都市計画課

(6) まちづくりを支える公共交通網の再構築

① 地域公共交通網の再編

「多摩市地域公共交通再編実施計画」に基づく地域密着型交通の有効性を検証するための実証実験を実施するとともに、自動運転技術の活用に関する実証実験、環境にやさしいグリーンスローモビリティなど、次世代交通システムの検証を行い、地域公共交通網の再構築に向けた取組を進めます。

重要業績評価指標（KPI）	現状値 （令和元年度）	目標値 （令和6年度）
「多摩市地域公共交通再編実施計画」に基づく実証実験実施回数	0回	〇〇〇〇〇

出典：道路交通課

(7) 環境負荷低減対策の推進

① 多摩市気候非常事態宣言を踏まえた取組の推進

多摩市気候非常事態宣言を踏まえ、「気候危機」が迫っている事実を市民全員と共有し、地域全体で地球温暖化対策の取組を進めます。

重要業績評価指標（KPI）	現状値 （令和元年度）	目標値 （令和6年度）
市施設における電気使用量	16,527,838kWh	16,437,023kWh

出典：環境政策課

◆横断的な目標 1：多様な人材の活躍を推進する

I 数値目標

項目	現状値 (令和元年度)	目標値 (令和6年度)
NPO法人数	86 法人	91 法人

出典：東京都生活文化局都民生活部管理法人課「認証 NPO 法人一覧」

II 基本的な方向性

地域における多様な人材が様々な場面で活躍することができるよう支援し、多様なステークホルダーと連携しながら、市の課題解決にあたります。

III 具体的な事業と重要業績評価指標（KPI）

(1) 地域懇談会の開催、地域委員会の設置

① 地域懇談会の開催、地域委員会の設置【再掲】

地域共生社会の実現に向けて、地域で地域の課題を解決するためのしくみづくりとして、地域懇談会を開催し、その中で出た課題の解決方法を協議するための地域委員会をエリアごとに検証しながら順次設置します。

(2) 大学や企業等と連携した地域づくりの推進

① 大学や企業と連携した地域づくりの推進

地域のもつ課題を解決していくにあたり、行政、地域の住民に加えて、地域資源である大学や企業等との連携・協力関係を構築するためのしくみづくりを進めます。

重要業績評価指標（KPI）	現状値 (令和元年度)	目標値 (令和6年度)
大学・企業との連携事業数（協定数）	〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇

出典：企画課

(3) 新たなしくみによる産業振興の推進

① テレワーク環境の整備・推進【再掲】

テレワークでの働き方が急速に進む中、多摩市の都心への良好なアクセスにある立地を活かしながら、テレワーク環境の整備を支援するなどにより新しい働き方の実現を支援します。

(4) 多摩市版地域包括ケアシステムの構築

① 多機関協働による相談支援体制の構築【再掲】

「多摩市版地域包括ケアシステム」の構築に向けて、また、新型コロナウイルス感染症の流行の影響などにより生活困窮者等が増加することが見込まれることを踏まえ、相談支援体制を強化するため、「だれひとり取り残さない」支援体制を多機関協働で構築します。

◆横断的な目標 2：新しい時代の流れを力にする

I 数値の目標

項目	現状値 (令和元年度)	目標値 (令和6年度)
未来技術の活用件数	0件	5件

II 基本的な方向性

新しい技術を活用することにより、地域における課題の解決につなげるとともに、市民サービスを向上し、魅力的なまちづくりの基盤を整備します。

III 具体的な事業と重要業績評価指標（KPI）

(1) 先進技術や民間サービスの導入による業務の効率化と市民サービスの向上

① 行政IT化の推進

人口減少や少子高齢化、新型コロナウイルス感染症対策等の社会情勢に対応しながら、将来にわたって持続可能な行財政運営を目指し、多摩市における情報化の進め方や目指す姿を示すため、多摩市情報化推進方針を改定します。

重要業績評価指標（KPI）	現状値 (令和元年度)	目標値 (令和6年度)
情報化推進方針の改定	検討	改定

出典：情報システム課

(2) 新たなしくみによる産業振興の推進

① テレワーク環境の整備・推進【再掲】

テレワークでの働き方が急速に進む中、多摩市の都心への良好なアクセスにある立地を活かしながら、テレワーク環境の整備を支援するなどにより新しい働き方の実現を支援します。

(3) まちづくりを支える公共交通網の再構築

① 地域公共交通網の再編【再掲】

「多摩市地域公共交通再編実施計画」に基づく地域密着型交通の有効性を検証するための実証実験を実施するとともに、自動運転技術の活用に関する実証実験、環境にやさしいグリーンスローモビリティなど、次世代交通システムの検証を行い、地域公共交通網の再構築を行います。

(4) 「持続可能な開発目標（SDGs）」の推進

① SDGsを踏まえた持続可能なまちづくりの推進

SDGs の理念および 17 の目標に共感し、持続可能なまちづくりを推進するため、経済・社会・環境の課題に統合的に取り組みます。

重要業績評価指標（K P I）	現状値 （令和元年度）	目標値 （令和 6 年度）
庁内組織における SDGs にかかる横断的体制の設置	未設置	設置

出典：企画課